

【参考】各年度の二酸化炭素排出係数（電力）を使用した場合【排出量実績】

2008（平成20）年度において、江戸川区全体で排出された二酸化炭素排出量は、240万1千トンでした。

「エコタウンえどがわ推進計画」の基準年としている2004年度と比較して、1万6千トン(0.7%)の減少となります。前年度との比較では、4万3千トン(1.8%)の減少となります。

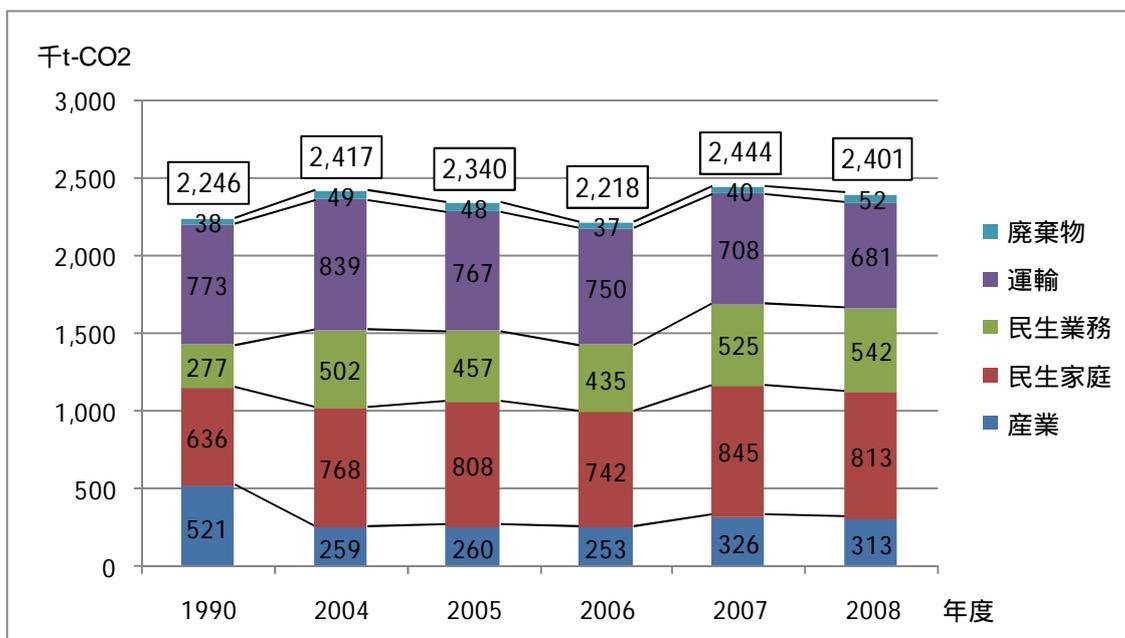
これは、主に電力の二酸化炭素排出係数が年ごとに変わることが影響しています。2008年度は、2007年度の「新潟中越沖地震による柏崎刈羽原子力発電所の停止」による影響から若干改善し、二酸化炭素排出係数は若干低くなりました。

二酸化炭素排出量の経年変化

単位：千トン - CO2

年度	1990	2004	2005	2006	2007	2008
廃棄物	38	49	48	37	40	52
運輸	773	839	767	750	708	681
民生業務	277	502	457	435	525	542
民生家庭	636	768	808	742	845	813
産業	521	259	260	253	326	313
合計	2,246	2,417	2,340	2,218	2,444	2,401
基準年比	-	基準年	-3.2%	-8.2%	+1.1%	-0.7%
区民1人当たり	4.0トン	3.7トン	3.6トン	3.4トン	3.7トン	3.6トン

端数を四捨五入しているため、表中の合計と合計値が合わない場合があります。



端数を四捨五入しているため、合計値やパーセンテージ等が合わない場合があります。